

平滑筋学会「若手の会」設立記念シンポジウム アンケート

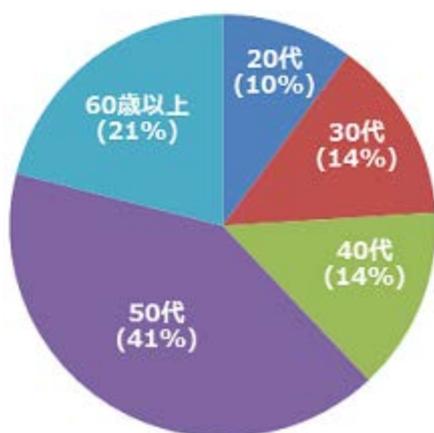
第 54 回日本平滑筋学会総会(東京)にて、若手有志が集い日本平滑筋学会「若手の会」を設立致しました。「若手の会」は、平滑筋をキーワードに、基礎、臨床そして幅広い分野の会員が在籍するユニークな日本平滑筋学会を、若手から盛上げて行くことを目標としています。「若手の会」会員は、定期的な情報交換により互いの交流を深めるため、年齢制限を設けず、気力の若い会員によって構成されています。

さて、第 55 回日本平滑筋学会総会(旭川)にて、平滑筋学会「若手の会」の初の試みとして、「若手の会」設立記念シンポジウムを開催いたしました。多くの御来場をいただきましたことを、この場をお借りしまして御礼申し上げます。また、本シンポジウムの際に御協力いただきましたアンケートの結果をここに報告し、今後の「若手の会」の活動に役立てていきたいと思っておりますので、今後とも「若手の会」の御支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

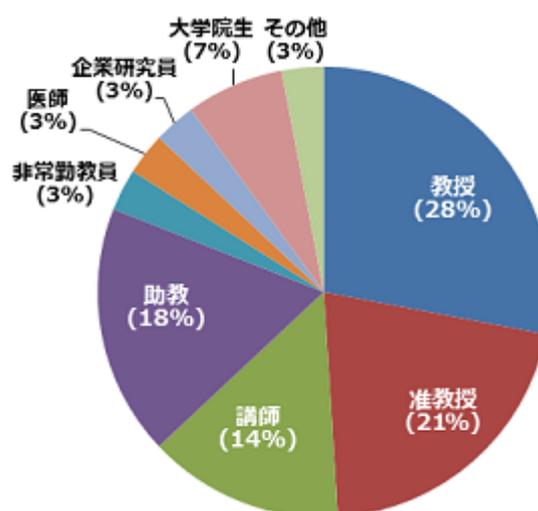
アンケート集計数:29枚

【1】あなたご自身について伺います。

1. 年齢

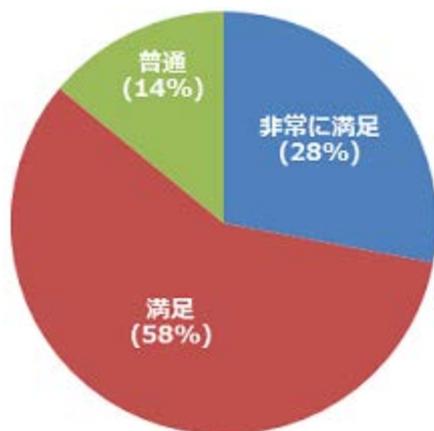


2. 職業



【2】今回のシンポジウムについて伺います。

1. 満足度

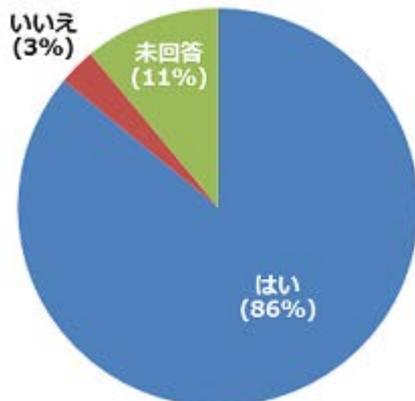


2. 今回のシンポジウムで良かった点、また改善した方がよい点などありましたらご記入下さい。

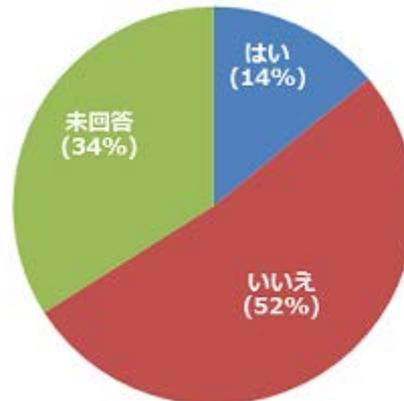
- ◆全参加者について、「先生」づけは止めた方が良いと思います(質問等も含め)。
- ◆シニアの発言を制限(1人1回とか)した方が良いと思います。
- ◆若い研究者の人たちも非常に高いレベルで大変勉強になった。
- ◆in progressの研究発表で今後の発展が期待される点。
- ◆PAHの発表がとても面白かった。
- ◆活発で良いシンポになったと思います。
- ◆若手研究者が次世代の driving force となることを願ってやみません。
- ◆ディスカッションをもっと時間をかけて充実させてはどうでしょうか。
- ◆若手の中からディスカッサントコメンテーターを指名してもよいと思います。
- ◆個々の演題のつながりが非常に良かった。それぞれしっかりした研究成果であった。
- ◆内容が少しブロード過ぎた感じですが良かったと思います。
- ◆(1演題 15分+5分)×4題で良いかと思います。
- ◆英語での発表をお願いします。
- ◆質疑応答時間が短すぎて単なる発表会になってしまった。講演内容は大変面白かった！！
- ◆若い人の参加が少なかった⇒これは学会全体の責任。
- ◆臨床から基礎まで幅広いテーマで良かったと思います。
- ◆質疑時間を長くしてはいかがでしょう。
- ◆世話人以外の人にも発表してもらい、入会を勧める。
- ◆シンポジウムの時間帯はもう少し工夫した方がよいと思う。
- ◆優秀演題候補講演を若手の会の企画の一環として行ってほしいです。
- ◆Discussionの時間が短い。若い方が質問し易い形態を考慮する。
- ◆若い人がまず質問してください。

【3】若手の会についてお伺いします。

1. 若手の会に興味がありますか。



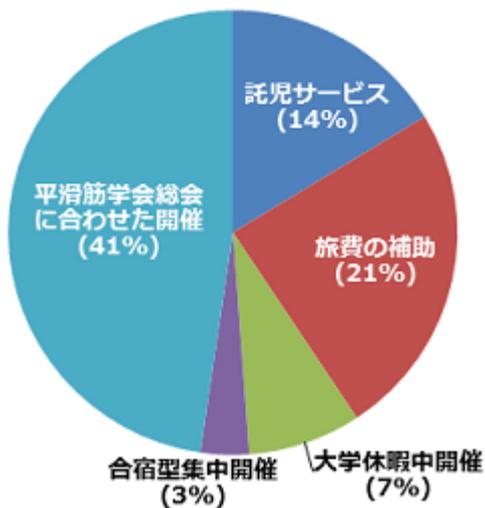
2. 若手の会に入会したいですか。



3. 若手の会に企画して欲しいイベントなどがありましたらご記入下さい。

- ◆学部生・大学院生を参加費無料で呼ぶ(特に主幹校の)
- ◆聴衆にも若手が欲しい。若手を集める工夫が必要。
- ◆若手メンバーが平滑筋学会総会で1つのシンポを開催するのが良いのではないのでしょうか。
- ◆今回と同様に総会で若手シンポを開催する。
- ◆生理学会でも同様のシンポを提案してみてもいかがでしょうか。
- ◆最先端技術のテクニカルセミナー
- ◆シンポジウムを今回に限らず継続的に開催したらよいと思います。
- ◆YIAを前の年に受賞した人に講演していただくのはどうでしょうか？

4. 若手の会の企画に参加しやすい環境について当てはまるものを選んで下さい(複数回答可)。



「若手の会」設立記念シンポジウムへの御来場、ならびに、アンケートへの御協力、誠にありがとうございました。

日本平滑筋学会「若手の会」